



愛莊町町制20周年 国スポーツ障害スポーツ開催記念
令和7年度夏季特別展

木でつくる・木であそぶ

滋賀の木工展



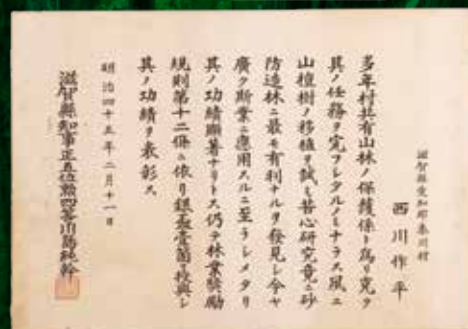
カロム(個人蔵)



目加田唐箕(当館蔵)



手挽き轆轤
(木地師資料館蔵)



林業功労者表彰(個人蔵)

令和7年6月14日(土)ー8月24日(日)

開館時間 10:00~17:00 (入館受付は16:30まで)

休館日/月曜日・火曜日(祝日は開館)

入館料/一般300円(250円)、小・中学生150円(100円)

※()内は20名以上の団体料金 ※愛莊町在住者は無料

無料入館日/6月14日(土)・15日(日)、7月26日(土)・27日(日)、8月9日(土)・10日(日)・11日(祝)

愛莊町立歴史文化博物館

木でつくる・木であそぶ 滋賀の木工展

肥料、燃料、建築材料などに使用される木は山から得ているため、江戸時代には日本各地で山争いが起こりました。愛知郡でもかつて、「秦川山論争」という押立郷（現：東近江市）と秦川郷（現：愛荘町）の山争いがありました。秦川山は、江戸時代に木を多く伐採したことで荒れていましたが、斧磨村（現：愛荘町字斧磨）の西川作平がヒメヤシャブシによる植林活動を行ったことで、山の緑化に成功しました。

現在では、木は燃料や建築材料以外に、からくり玩具やチェーンソーアートなどにも使用されています。また、愛荘町や滋賀県が主体となって取り組んでいる森林保全活動もあります。

本展覧会では、人と木との関わりの歴史や、現代の森林整備の取り組みについて紹介します。



西川作平

学芸員による展示解説

開催日：6月15日(日)

7月27日(日)

8月10日(日)

時間：各日11時～、14時～

場所：歴史文化博物館

企画展示室

参加費：無料(要入館券)



ヒメヤシャブシの販売広告(国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所蔵)

愛荘町立歴史文化博物館

(金剛輪寺参道隣)

〒529-1202 滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺878番地

TEL.0749(37)4500 FAX.0749(37)4520

<https://www.town.aisho.shiga.jp/hakubutsukan/>



アクセス 【電車】JR稲枝駅、近江鉄道愛知川駅・豊郷駅から予約乗合タクシー「愛のりタクシーあいしょう」金剛輪寺停留所下車(詳細は愛荘町ホームページを参照)

※「愛のりタクシーあいしょう」の予約先:近江タクシー(株)彦根営業所 TEL 0749-22-1111

【自動車】名神高速道路「湖東三山スマートIC」より1分

